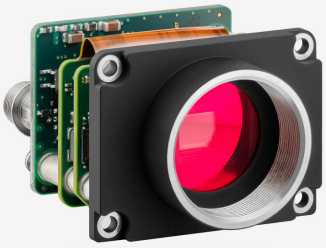
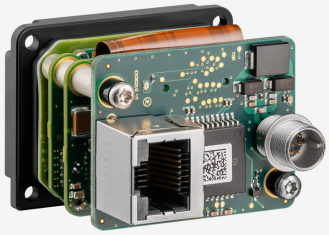
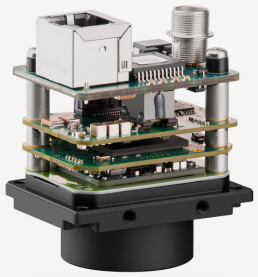
UI-5281SE-M-GL Rev.4 (AB02134)

新規の採用は非推奨
このカメラモデルは新規の採用には非推奨です。

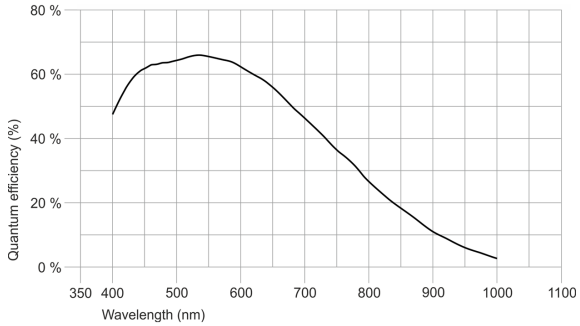




uEye 産業用カメラが IDS peak で動作可能に。新しいプロジェクトの実装には、ソフトウェア開発キットをお勧めします。プロセスの詳細はこちらをご覧になり、今すぐ切り替えましょう。
注意:ここで示す技術データは IDS Software Suite を使用して測定されました。

仕様

センサー

センサーのタイプ	CMOS モノクロ
シャッター	グローバルシャッター
特性	リニア
読み出しモード	プログレッシブスキャン
解像度/ピクセル	5 MP
有効画素数	5.04 メガピクセル
有効画素数 (h x v)	2456 x 2054 ピクセル
アスペクト比	5:4
ADC	12 bit
色深度 (カメラ)	12 bit
光学センサークラス	2/3''
撮像面積	8.473 mm x 7.086 mm
光学センサーの対角	11.05 mm (1/1.45")
画素サイズ	3.45 µm
メーカー	Sony
センサーモデル	IMX264LLR-C
ゲイン (マスター/RGB)	24x/4x
AOI 水平	同じフレームレート
AOI 垂直	増加したフレームレート
AOI 画像の幅、ステップ幅	256 / 8
AOI 画像の高さ、ステップ幅	2 / 2
AOI 位置グリッド (水平/垂直)	4 / 2
ビニング水平	-
ビニング垂直	増加したフレームレート
ビニング手法	モノクロ
ビニング係数	2
サブサンプリング水平	同じフレームレート
サブサンプリング垂直	増加したフレームレート
サブサンプリング手法	M/C 自動
サブサンプリング係数	2, 4, 6, 8, 16



技術は変更されることがあります (2024-03-28)

IDS Imaging Development Systems GmbH
Dimbacher Str. 10 · 74182 Obersulm · Germany · 電話番号 +49 7134 96196-0 · E メール apacsales@ids-imaging.com

モデル

ピクセルクロック範囲	80 MHz - 140 MHz
フレームレートフリーランモード	22
フレームレートトリガー（連続）	22
フレームレートトリガー（最大）	22
露出時間（最小～最大）	0.034 ms - 1000 ms
長時間露出（最大）	30000 ms
消費電力	1.7 W - 2.9 W
画像メモリ	128 MB
特殊機能	IDS ラインスキャンモード, オーバーラップトリガー, センサーソースゲイン

環境条件

下記の温度は、デバイス外部の温度を基準としています。
PCB バージョンについては、該当するドキュメントのヒントを参照してください。

操作中のデバイス温度	0 ° C - 55 ° C / 32 ° F - 131 ° F
保管中のデバイス温度	-20 ° C - 60 ° C / -4 ° F - 140 ° F
湿度（相対湿度、結露なし）	20 % - 80 %

コネクター

インターフェースコネクター	GigE RJ45
I/O コネクター	ヒロセ製 8 ピンコネクター (HR25-7TR-8PA(73))
電源	12 V ～ 24 V または PoE

ピン割り当て I/O コネクター

1	接地 (GND)
2	オプトカプラありのフラッシュ出力 (-)
3	汎用入出力 (GPIO) 1
4	オプトカプラありのトリガー入力 (-)
5	オプトカプラありのフラッシュ出力 (+)
6	汎用入出力 (GPIO) 2
7	オプトカプラありのトリガー入力 (+)
8	入力電源 (VCC)、12 ～ 24 V DC



カメラ背面図

設計

レンズマウント	C-マウントレンズ
保護構造	-
外形寸法	34.0 mm x 44.0 mm x 35.0 mm
重量	63 g

IDS Imaging Development Systems GmbH
Dimbacher Str. 10 · 74182 Obersulm · Germany · 電話番号 +49 7134 96196-0 · E メール apacsales@ids-imaging.com